

平成29年度世田谷区区民成年後見人養成研修プログラム(予定)

全55時間 研修日数12日間

講義 ①(午前)10:00~12:30 ②(午後)13:30~16:00

日程	回	科目	内容	講師	時間
6月3日		開講式	受講に関するオリエンテーション		
	1	成年後見人の役割	成年後見制度の理念と成年後見人としての役割及び業務を事例から学ぶ	弁護士	2.5時間
	2	認知症高齢者の理解	認知症高齢者の理解とコミュニケーションを図るために、症状から背景を見極め、適切な対応を学ぶ	行政職員	2.5時間
6月17日	3	区民後見人のための法律知識(家族法)	成年後見人の業務上、必要な相続や扶養に関する法律知識を学ぶ	弁護士	2.5時間
	4	区民後見人のための法律知識(財産法)	成年後見人の業務上、必要な消費者被害への対応などに関する法律知識を学ぶ	弁護士	2.5時間
7月1日	5	成年後見人としての身上監護	成年後見人の身上監護、特に区民成年後見人に求められる役割と業務を学ぶ	社会福祉士	2.5時間
	6	精神障害者の理解	精神障害者の理解及び、生活を支えるための各種サービスの活用や、ネットワークについて学ぶ	精神保健福祉士	2.5時間
7月15日	7	知的障害者の理解	知的障害者の理解及び、生活を支えるための各種サービス資源の活用や、ネットワークについて学ぶ	知的障害関係者	2.5時間
	8	医学一般	高齢者に多い医療の治療法や状態を学ぶ	看護師	2.5時間
7月~9月	9	<実習①>	財産管理の実際	弁護士、司法書士	1回
	10	<実習②>	区民後見人による身上監護の実際	区民後見人	1回
	11	<実習③>	高齢者施設体験	デイサービスなど	1回
9月2日	12	世田谷区の福祉制度①	世田谷区の福祉制度と福祉サービスを学ぶ(知的障害、精神障害について)	行政職員	2.5時間
	13	<演習①> コミュニケーション技術	模擬面接等を行い、コミュニケーションのスキルアップを図る	専門家	2.5時間
9月16日	14	成年後見人の業務①	・成年後見人の最初の活動 登記事項証明書の取得、成年後見人就任の届出、関係機関との連携、後見等監督人との役割、初回報告書の作成、	司法書士	2.5時間
	15	成年後見人の業務②	・財産目録・収支状況報告書の作成 ・死後事務		2.5時間
9月30日	16	生活保護制度と関連諸制度	区民後見活動に必要な生活保護制度及び関連する諸制度について学ぶ	行政職員	2.5時間
	17	<実習④>	グループ討議を通じた実習の総括	社協職員など	2.5時間
10月7日	18	<演習②> コミュニケーション技術	認知症高齢者とのコミュニケーション技術のスキルアップ	臨床心理士	2.5時間
	19	世田谷区の福祉制度②	身上監護を行うために、必要な高齢者福祉制度・介護保険制度の仕組みと内容を学ぶ	行政職員	2.5時間
10月21日	20	区民後見人の活動	後見センター及び監督人の役割、社協の事業について	社協職員	2.5時間
	21	成年後見人の業務	区民後見人による受任事例について	区民後見人 2名	2.5時間
		修了式			

10月25日		区民後見支援員 登録時面接			
11月10日		区民後見支援員 オリエンテーション	区民後見人活動マニュアルの説明 ほか	世田谷区社会福祉協議会	